

H29年度

東京都ロボット産業活性化事業 「警備ロボット」と「運搬ロボット」 開発・実証事業者の決定

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（都産技研）は、ロボットや応用製品の創出（実用化・製品化）、および新しいサービスの提供（事業化）を目指す中小企業を支援するため、公募型共同研究開発事業を実施しています。

今回、「**警備ロボット**」または「**運搬ロボット**」の開発および実証実験場所を提供する事業者を募集し、5テーマの申請の中から2テーマを採択しました。採択したテーマについては、都産技研が開発経費を負担するほか、都産技研と共同研究を実施し、ロボットの実用化・事業化に向けた開発を支援していきます。

■ 選定した事業テーマ

代表申請者 実証実験場所および共同体メンバー	事業テーマ名および事業概要
【代表申請者】 アースアイズ株式会社 〈東京都中央区〉 【実証実験場所】 西武鉄道株式会社 【共同体メンバー】 日本ユニシス株式会社	警備ロボット 駅施設における監視、警備業務効率化 駅施設実環境にて自律移動型ロボットによる、不審者、異状者、不審物の監視、通知機能を実現します。駅をはじめとする公共施設の安全性向上を目的とし、警備/監視業務の負荷軽減を目指します。
【代表申請者】 株式会社ハイメックス 〈東京都東久留米市〉 【実証実験場所】 株式会社ヒラノテクシード 日本ゼオン株式会社 【共同体メンバー】 独立行政法人国立高等専門学校機構 東京工業高等専門学校	運搬ロボット 現場実装に向けた全方位・小型運搬ロボットの開発 100kg程度のロール状製品を運搬し、印刷機等にセットをする小型の運搬ロボットを開発します。運搬からセットまでの作業を自動化することで、作業時間の短縮や作業者の負担軽減を可能とします。印刷や包装をはじめ、液晶や電池など、幅広い分野の製造現場での活用が期待されます。

【お問い合わせ】 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター

プロジェクト企画室 竹内由美子 TEL 03-5530-2558 FAX 03-5530-2400
 経営企画部広報室 木村 千明 TEL 03-5530-2521 FAX 03-5530-2536

東京都は、日本各地と連携して、双方の強みを生かし、双方に高い効果が見込まれる産業施策を「ALL JAPAN & TOKYOプロジェクト」として実施しており、本件はその該当事業です。

(<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/all-japan/index.html>)

「ALL JAPAN & TOKYOプロジェクト」のお問い合わせ

東京都産業労働局総務部企画計理課 須藤、齋藤 TEL 03-5320-4667

<http://www.iri-tokyo.jp/>

配布担当 東京都立産業技術研究センター経営企画部広報室 TEL 03-5530-2521